

専門部会だより



役員会	江戸川区花火大会、ラジオ体操、お疲れ様でした。暑さに負けず、健康に気をつけて、一緒にチャレンジしていきましょう。よろしくお願いします。
事業部	暑いですが、秋の行事に向けてリフレッシュ！事業部はドッチビーフェスティバルに向けてレッツゴー！
企画部	普通救命資格調査にご協力ありがとうございました。実施時期の検討をさせていただきます。スポーツ講座でふらばーるバレーも行ってください。よろしくお願いします。
広報部	9月の研修会はドッチビーを行います。専門部対抗の試合となりますので、皆さま、よろしくお願いします。



江戸川区
スポーツ推進委員会

スポーツリーダー、
編集：広報部
NO.374

スポーツ振興課長 あいさつ — そして…めぐり逢い —

「ただいま〜！」と4月の総合体育祭開会式の会場で皆さんにご挨拶してから半年が過ぎようとしています。平成5年から5年間スポーツ振興係(平成7年からスポーツ係)に在職し、当時の体育指導委員会を担当させていただいておりました。20歳代から30歳代の社会人としてまさに脂の乗った時期、たくさんの思い出がありますが、ベスト3を挙げるとすれば...

40周年記念式典の実施(平成9年)・・・式典終了後の委員の皆さんからの突然の胸上げ。「もしかしたらこのまま落とされるのでは？」という不安がよぎるわけもなく(笑) 阪神・星野元監督より先に、まさに宙に浮かんだ夢心地を体験させていただいた感動は今でも忘れられません。

体育指導委員会旗の作製(平成8年)・・・「体旗(体育指導委員会旗の略)」のもと委員全体の結束が深まりました。江戸川区体育指導委員会が、「誠の隊旗」のもと類まれな団結力を誇った新選組を超えるさらに強固な組織となった歴史的な(??)旗でした。

レクスポ'93の開催(平成5年)・・・レクリエーションスポーツ普及の集大成として、陸上競技場で実施されました。体育指導員委員会が主催となる初めてのイベントにもかかわらず、2,000人を超える参加者があり、江戸川区体育指導委員会の真骨頂が発揮されました。

これらベスト3に限らず、5年間は実に様ざまなことがありました。今でこそ、皆さんのご協力をなくしてはできない区のイベントの一つとなっている花火大会の従事も、実は平成7年から始まったものです。スポーツとは無関係のイベント協力に、会の中では賛否両論がありました。私自身も区職員としてはお願いしたい立場と体指担当者としては断りたい立場で葛藤していたところへ、最終的には快く引き受けていただき、迷宮から救い出していただいたご恩も忘れられない思い出の一つです。

体育指導委員会に温かくそして優しく包まれて育てていただき、歳月を経てスポーツ振興課長を拝命した今、『ふるさと』に戻ってきたようで感無量です。

そして4月以降、「里帰り」をして定例会などスポーツ推進委員会の席に伺ってみると、和やかで、一体感にあふれ、ハートフルな雰囲気は当時のままで、まるで担当者時代にタイムスリップしたかのような感覚を覚えました。また、スポーツ推進委員会担当の岩久をはじめ、各地区部会・専門部会の担当者を見ても、かつての私と同じように本当に皆さんの優しさに包まれている様子が窺えます。このことは今の職員だけでなく、これまで一緒に仕事をさせていただいたすべての職員に言えることだと思います。

昭和32年に江戸川区体育指導委員会が発足してから半世紀が過ぎて、体育指導委員がスポーツ推進委員と名称も変わりもちろんその時々でメンバーは違えども、連綿と受け継がれてきた体育指導委員会～スポーツ推進委員会の神髄には感慨ひとしおです。

新米課長で、まだまだ未熟な私でございますが、若かりし日を思い出して、皆さんとともに汗を流し、更なる成長をしていきたいと思っております。皆様のご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。

スポーツ振興課長 高橋 和彦
(東京新聞杯争奪新人戦江戸川区大会 始球式にて)



地区部会だより

小松川	9月14日(日)	ドッチビー(ふらばーるバレー) 小松川第二小学校
	9月28日(日)	第2回グラウンドゴルフ小松川大会 荒川河川敷
中央	9月20日(土)	親子レクの指導 第三松江小学校
小岩	9月9日(火)	グラウンドゴルフ講座 小岩第二中学校
	9月17日(水)	〃
鹿骨	9月6日(土)	ドッチビー・グラウンドゴルフ 篠崎第五小学校
	9月13日(土)	〃
東部	8月30日(土)	スポーツ講座(ネオホッケー) 江戸川小学校
葛西	9月14日(日)	葛西中央区民運動会 陸上競技場
	9月21日(日)	船堀地区区民運動会 船堀第二小学校
	9月20日(土) 9月27日(土)	地域スポーツ講座(ソフトラクロス) 二之江第二小学校

ふらばーるバレー研修会 於第三松江小学校体育館 平成26年6月19日

皆さん「ふらばーるバレー」ってご存知ですか？直径60cmの軽い変形ボールを打ち合う、バレーボール型のスポーツです。変形ボールのスピードも遅く、腕に当たっても痛くないので安心して楽しむことができます。相手がサーブしたボールは、床にワンバウンドさせてからでないとしりぞくできません。その後はノーバウンドで異なる選手の手を経て、3回以内で相手コートに返します。



実際に挑戦してみると、バレーボールと勘違いしてノーバウンドでしりぞいてしまったり、どこへ飛んで行くか分からない変形ボールに振り回されたりと、まさにこのゲームの醍醐味を感じることができました。また、参加者全員をローテーションの対象とし、多くの選手のしりぞくにより攻守が切り替わるので、参加者が平等に楽しめることが分りました。



スポーツ推進委員会では、「ふらばーるバレー」が幅広い年齢層で、区民の皆さんに楽しんで頂けるように、「江戸川区ルール」を模索しながら、研究を深めていきたいと考えています。

運動不足になりがちな梅雨の真ただ中。和気あいあい、良い汗を流した研修会となりました。

(ふらばーるバレー 大と小)

企画部 望月 一宏

新人紹介

平成26・27年度は、スポーツ推進委員に7名(男性3名、女性4名)の新メンバーが加わりました。今後、順番に紹介していきます。どうぞよろしくお祈りします。



宮崎 裕代 みやざき ひろよ(中央地区)

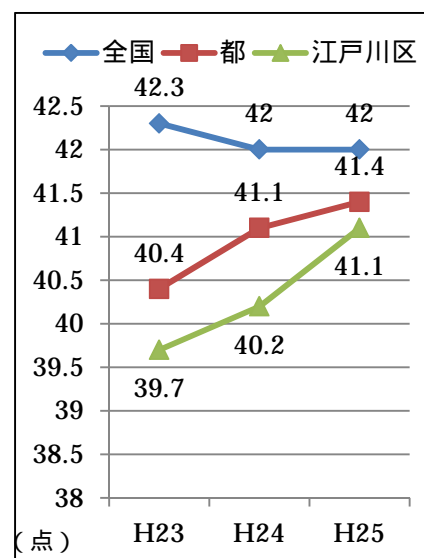
- ❖ 出身地：江戸川区東小松川
- ❖ スポーツ歴：バドミントン(修行中)
- ❖ 趣味：笑顔を見ること
- ❖ ひとこと：みなさんがスポーツに親しむことができる環境作りに尽力します！

学校スポ推の連載 新体力テストの結果は？

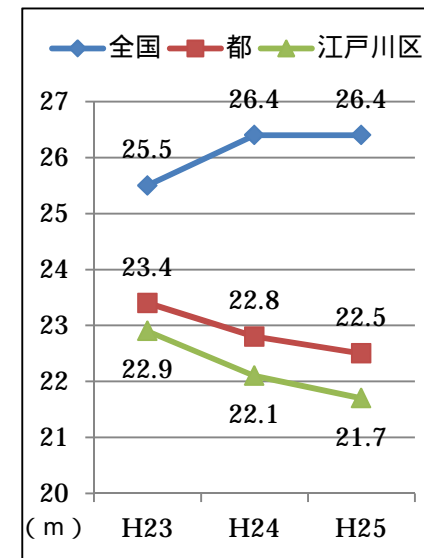
東京都では児童生徒の体力が長期的な低下傾向にあること、また東京都の児童生徒の体力は、全国平均値を大きく下回っている状況であること等から、平成22年に「総合的な子供の基礎体力向上方策」を策定しました。江戸川区においても児童生徒の体力向上にむけて、平成21年度から区内全小学校で1～6年生の新体力テストを実施してきました。

これらの取組が始まって約4年が経過しましたが、児童の体力は向上しているのでしょうか？小学校5年生男子の記録で、平成23～25年の結果を追ってみました。

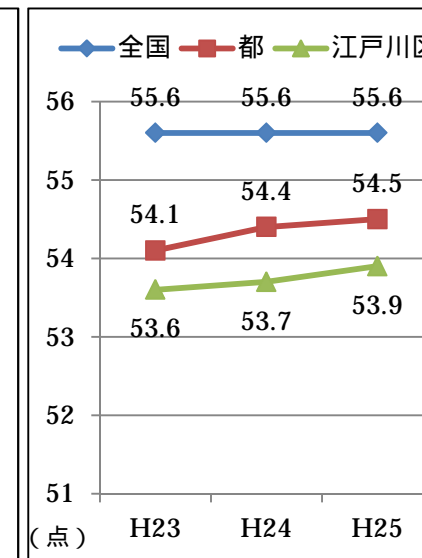
< 反復横跳び >



< ソフトボール投げ >



< 体力合計点 >



「反復横跳び」の結果を見ると、東京都も江戸川区も年々得点が上がリ、全国平均に近づいていることが分かります。その他に「20mシャトルラン」でも少しではありましたが、都も区も全国平均に近づいていました。区内の小学校73校の中で、体力向上のため学校全体で取り組んでいる運動として「なわとび」が63校、「走る運動(持久走を含む)」が54校という調査結果もあります。記録が向上しているのは、それらの成果が出ているからとも思われます。また、「体力合計点」においても年々向上が見られ、全国の平均値にだいぶ近づいていることが分かりました。

その他の種目「50m走」と「立ち幅跳び」においては、3年間ほぼ横ばい状態。5年生男子50m走の記録は、全国平均も都平均も区平均も、3年間ずっと9秒3と変化はありませんでした。

一方で、記録が低下しているのが「ソフトボール投げ」です。東京都も江戸川区も全国平均からさらに下がっています。都会では野球をして遊ぶ環境が減っていることが要因の一つと思われます。最近、公園や学校の校庭で野球をして遊ぶことができません。もちろん道路でも無理です。そこで、体育の学習では「ヴォーテックスフットボール」(下の写真)を購入する学校もあります。これは正しい投げ方を習得させるために開発された教材で、速く遠くに投げると内蔵された笛が「ヒュー」と鳴りながら飛んでいきます。



また、ソフトボール投げの練習を授業に取り入れる学校も増えてきました。各学校いろいろと工夫しているところです。

中央地区 磯部 豊